

福音の園だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所 協会会長賞」受賞

TBSラジオ『メイ』のいきいきモーニング取材紹介

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定

350-0016 埼玉県川越市木野目1878番地一

特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事務局

☎049-230-1111(Fax230-1112)

福音の園、GospelGarden®は 有限会社シャロンの商標

雛人形寄贈者の声

半世紀を一緒に過して

ずーっと大切に大事にしてあげられず
ごめんなさい。
私を、結婚するまでずーっと見守って
きてくれたのですね。
あと数年もすれば半世紀を一緒に過して
きた事になります。早いものですね。
安心して下さい。次の居場所もきつと
大切に大事にしてくれると思います。
あなた達の事を必要としている場所ですから。
本当にどうもありがとうございます。

昨年、立派な「七段飾り雛人形」が右のお手紙に添えられて寄贈されました。この春、初めて展示させていただくに際し、ここに紹介いたします。

「回想療法」は、子供の頃の遊び・昔の食べ物・故郷などを題材にして語り合うことで信頼と感謝の感情を築くことができます。情動の安定を期する題材に「雛

人形」が仲間入りしました。感謝。(ホーム長・杉澤卓巳)

ご家族の声

見て聞いて歩いて選んだ、日本のニッコソ

こんにちは。園だよりありがとうございます。
いつもお世話になっております。(中略)

さて、〇月に訪問した際のことです。二階へ行きまして姉と目が合ったのに、姉は目を背けたのです。一瞬「アレッ？」と思いました。いつもはニコニコして寄って来るのにどうしたんだろう？ 何秒間に色々考えてしまいました。目が悪くなったのかな、私達のこと忘れてしまったのかな、進んでいるのか認知症が：とちよつと暗くなりました。そんな思いは全て吹き飛びました。近づいたらいつもの笑顔になり向かいの方に「妹達」といつものように紹介していました。



部屋に入ると間もなく窓の外を指さして「ここいいでしょう!」
「ほんとねえ、自然がいっぱいで故郷を感じさせてくれる景色ねえ」のやりとりをし、その後、姉は「こんないいところにどうして来たのか」「どうやって来たのか」と矢次早矢に話かけてき、「エッ、今までこんなこと言ったことなかったのに!」。こんな質問が投げかけられると想像もしませんでした。入居するまでのことや、入居する時のことが一辺に思い出された、あの頃のことを。今では懐かしささえ感じます。

月一回病院へ連れて行く。その後デイサービスに頼んでから三人で市役所やパソコン等をもとに施設を見て歩き、聞いて歩きました。夢中だったあの頃を思い出しながら、「M子さんがいいなあと思えるところを見て、聞いて歩いて選んだ、日本一のいいところを見つけたんだよ」と答えました。しばらくすると又、「どう

してここに来ることになったのか」と言ってきたので今度は「ここに入りたい人達がいっぱい面接があつて、M子さんが何とたくさんの中から選ばれて合格したんだよ!」と言いましたら、ニコツとしていました。こんなことを聞いてくるなんて、疑問に思うこと自体が嬉しく思いました。その後も、お兄ちゃんはどうしてる? お父ちゃんは何? お母ちゃんは何? と次々と質問してくることに驚きました。その都度、私達なりに考えて答えましたが、最初に目が合った際の不安はすっかり拭い去られていました。嬉しい、楽しい時間になりました。(後略)

次回は〇月〇日(金)、十時に伺います。(I・I)

川越市 あんしんサポート・生活支援員の声

「福音の園ってあったかい」

福音の園って 家庭なのかな。
何故だろう 杖がないと歩けなかったのに。
何故だろう いつも湿疹ができていたのに。
何故だろう 「楽しい!」と云わなかったのに。
福音の園って 家庭なのかな!。

※※※※※※※※※※

ある方の あんしんサポートの支援を長いこと、させていただいた。転居を繰り返し、「福音の園・川越」へ入居。なぜか あったかい。お世話下さる方の心に愛があるからなのだ。ここで、成年後見人さんが決まる。「さよなら」の思いとともに、安堵の胸をなでおろす。(民生委員、生活支援員・〇〇〇〇)

お知らせ・・・新刊紹介(3月発売)

『これからの福祉と教会 ―高齢化社会への備え』

稲垣久和編 吉田隆・井上貴詞・片岡政子・杉澤卓巳・中澤秀一

【目次】はじめに／東日本大震災と教会／超高齢化社会と教会の対応／在宅ケアと訪問介護／高齢者ホームとは／介護人材の育成

〈A5判 120頁 定価1,050円 発行・いのちのことは社〉